

## 全国の仲間との楽しい学習と交流

### 「実習教員全国教育研究集会」を開催しています

毎年夏に、全国の実習教員が教育研究集会に実践を持ち寄り、学習と交流を深めています。実習教員の職務への制約が様々ありますが、「実験・実習を通し科学的な学習をしてほしい」という願いから、生徒が興味を持ってとりくめるようみんなで研究しています。

2010年度の集会では、工業、農業などの実習現場における子どもの安全確保に関する問題、学習意欲の低い生徒に興味をもたせる工夫を学び、また農業高校の生徒たちが口蹄疫問題について考え自主的に募金活動にとりくんだ様子などが紹介されました。さらには、実習教員が専門外の教科を兼務させられている実態や、正規採用がなく臨任や非常勤職員が増えている問題など、各県の状況や、それに対するとりくみが話し合われています。

2011年度は神奈川で開催します。あなたも参加してみませんか。

### 実験・実習教育の充実と制度改革めざしとりくんでいます

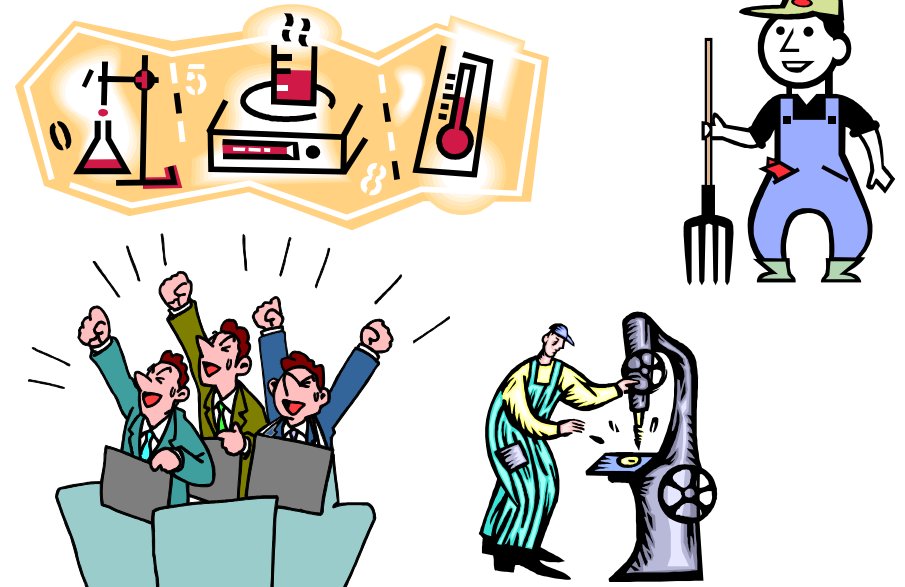
教育予算、定員の削減などの問題は深刻です。また、「授業に出て指導しているのに評価に加われない」など、実習教員には様々な障害があります。このような問題の解決めざし、実験・実習教育の充実と「実習助手」制度改革（実習助手制度を廃止して教諭に一元化）を求め、とりくんでいます。

毎年全国から3万筆余りの署名を集め、文科省交渉や、各校長会など諸団体への要請行動をおこなっています。

三上 賢一  
青森県立青森工業高等学校  
ある日、同じ職場の先輩から、「山口県に行かないか？楽しいぞ〜！」と誘われました。研修マニアの血が騒ぐような甘い誘惑の一言が、組合に加入したきっかけです。また、これも先輩のすすめでレポートを持参し、集会に参加しました。つらかったけど、センパイ、本当にありがと〜（泣）  
組合に加入して9年目になりますが、おかげさまで6回も全国教研集会に参加出来ました。たくさんの方々と交流を深め、各県の状況を吸収できた事が、自分のスキルアップにつながり、青森県での活動にも大変参考になっています。個人の力だけでは限界がありますが、たくさんの方々の力と知恵が集まるという嬉しい事が可能になります。  
ちよつとした一言が、より良い職場環境や安心できる生活につながるかもしれません。一人でも多くの方が組合に加入されることを望んでいます。

## 「あなたもぜひ、 私たちの仲間」

私たちは、実験・実習教育の充実と、全国12,000人の実習教員の要求実現のために運動しています。



### 日本高等学校教職員組合実習教員部

〒102-0084 東京都千代田区二番町 12-1 全国教育文化会館  
.03(3230)0284 Fax.03(3230)1569 E-mail:jikkyo@nikkokyo.zenkyo.org

## いまこそ憲法を守り生かそう！

自衛隊が海外で武力行使できるようにしようとする憲法改悪がねらわれています。

しかし、最近の世論調査では、「憲法を改正しないほうがよい」が大幅に増加しており、憲法9条については、6割前後の国民が「改正する必要はない」と考えています。



わたしたちは、憲法をいかして、米軍基地撤去、軍事予算削減、核兵器廃絶、日米安保条約廃棄を求める運動をすすめ、福祉・医療・年金や雇用を守り、子ども一人ひとりを人間として大切に育てる、憲法どおりの教育を実現するためにとりこんでいます。

例えば、県内で初めての専門外での異動を申し渡されたことを阻止できたこと、2級格付けが実現できたこと、運営委員会や職員会議に参加できたこと、副担任や、担任（定時制）ができたこと、部活動や教科での生徒の引率ができたことなど、顧みることでもこれまでの組合活動の結果、実現したことです。組合を理解し相互に助け合い、よりよい待遇をかちとるために一人でも多く活動に参加して頂くことを切に願っています。

例えば、県内で初めての専門外での異動を申し渡されたことを阻止できたこと、2級格付けが実現できたこと、運営委員会や職員会議に参加できたこと、副担任や、担任（定時制）ができたこと、部活動や教科での生徒の引率ができたことなど、顧みることでもこれまでの組合活動の結果、実現したことです。組合を理解し相互に助け合い、よりよい待遇をかちとるために一人でも多く活動に参加して頂くことを切に願っています。

組合員が多く活発な職場に採用され、先輩方にさそわれて何の抵抗もなく加入しました。電気科の実習助手として採用されましたが、採用後も電気の勉強を一から始めながら仕事をしてきました。当初はどんな仕事をすればいいのかよくわからず戸惑っていましたが、周りが組合員の先生ばかりだったので、いろんな面で指導を受け、仕事も楽しく一体感を感じたものでした。

佐賀県立塩田工業高等学校

市丸 正明

## 実習教員の賃金を大幅改善

長年のたたかいによって、全国のほとんどの実習教員は、何らかの形で2級に格付けされる道がつけられています。これによって私たちの賃金は大きく改善されました。廃止あるいは格付け時期を遅らせるなどの攻撃が強まっていますが、全国の仲間が連帯してたたかっています。



## 実験・実習教育を守るために、あなたの力が必要です。

最近、実験・実習授業の時間が減る傾向にあるようですが、この背景には、「実験実習の準備をする時間がない」「実験室（実習室）や、設備・器具が足りない」「座学重視の傾向」「実験・実習ができる教職員が不足している」等多くの問題があります。「針金を何回も曲げるとジュール熱が発生する」「実験中に発生するにおい」など、実体験を通した学習が、深い認識や、幅広い視野をもつために必要であり、真の学力向上に寄与することはあきらめず。

豊かな教育の実現と、実験・実習教育の充実のために、あなたの力が必要です。わたしたちは、あなたの加入を心から歓迎します。

鳥本 紀子

和歌山県立向陽高等学校

実習教員として働き始めてもうすぐ12年になります。最初の職場では実習教員が2人配置だったので、もう一人の方に教えていただきながら一日も早く慣れるようにと頑張っていました。その時はまだ組合に入っていないませんでした。しかし、異動した次の学校は一人しか配属されていない学校でした。何をすることも一人きり。様子も分からず全然知らない職場の中で毎日さびしい思いをしています。

その時に「組合に入りませんか？」という声をかけていただき思い切って加入しました。そこから分會での集まりに参加して他教科の先生方ともお話をし少しづつ職場の中での繋がりが増えていきました。

何よりも他校の実習教員の方とお話する機会が増えたのがうれしかったです。やはり同じ気持ちをかち合える仲間がいるということは本当に頼もしいことです。また、いろいろな実験の情報交換して自分のスキルアップにもつながりました。初めて全国教研に参加した際には他府県の先生方の熱心な活動に驚いたものです。

日々の生活ではいろいろありますが、そんなときに元気をもらって「やっぱり明日もがんばろう！」そんな風に思えるのです。